



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,104	7.4	175	—	178	—	105	—
24年3月期第1四半期	3,823	1.4	△48	—	△23	—	△26	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 749百万円 (175.0%) 24年3月期第1四半期 272百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.93	—
24年3月期第1四半期	△0.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	44,064	39,050	88.5	345.32
24年3月期	44,032	38,413	87.1	339.73

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 38,993百万円 24年3月期 38,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,562	10.7	413	5.0	468	9.5	271	21.1	2.40
通期	21,100	7.8	1,600	3.4	1,850	1.1	1,100	7.5	9.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	112,919,600 株	24年3月期	112,919,600 株
25年3月期1Q	— 株	24年3月期	— 株
25年3月期1Q	112,919,600 株	24年3月期1Q	112,915,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) その他の注記	10
3. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10
(2) 四半期連結比較損益計算書	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けた公共投資や、堅調な個人消費等により、緩やかに回復してまいりました。しかしながら、為替市場における長引く円高や欧州債務危機、米国や中国における景気減速懸念といった不安材料もあり、今後も回復基調を継続できるかどうか不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、すべての事業部門で好調に推移し、前年同期比281百万円(7.4%)増加の4,104百万円となりました。売上原価は、原価率の低下により前年同期比113百万円(6.7%)減少の1,569百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比395百万円(18.5%)増加の2,535百万円となりました。販売費及び一般管理費は、人件費、運送費、販売促進費および研究開発費等の増加により前年同期比171百万円(7.8%)増加の2,360百万円となりましたが、営業利益は前年同期比223百万円増加の175百万円(前年同期は営業損失48百万円)となりました。

営業外損益では、為替差損の増加等により収支が悪化いたしましたので、経常利益は前年同期比202百万円増加の178百万円(前年同期は経常損失23百万円)を計上することとなりました。

特別損益は、ほぼ前年同期並みとなりましたので、税金等調整前四半期純利益は前年同期比201百万円増加の177百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失23百万円)となりました。

税金等調整前四半期純利益の増加に伴い、法人税等合計が前年同期比68百万円増加の70百万円となりましたので、四半期純利益は前年同期比131百万円増加の105百万円(前年同期は四半期純損失26百万円)を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

[遺伝子工学研究]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当四半期の品目別売上高の状況については、主力製品である研究用試薬の売上高は、円高の影響(△53百万円)を受けたものの、前年同期比で増加いたしました。理化学機器は、質量分析装置等の売上高が減少し前年同期比で減少いたしました。また、研究受託サービスの売上高についても前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は3,325百万円(前年同期比103.2%)と増収となり、売上総利益も2,359百万円(前年同期比113.9%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費や販売促進費等の増加により1,342百万円(前年同期比107.0%)と増加いたしましたので、営業利益は1,016百万円(前年同期比124.6%)と前年同期を上回りました。

[遺伝子医療]

当事業では、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売や、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用した、がんとエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当四半期は、リンパ球培養用培地・バッグの売上が好調に推移し、外部顧客に対する売上高は276百万円(前年同期比162.6%)と大幅な増収となり、売上総利益も126百万円(前年同期比143.5%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費を中心に431百万円(前年同期比101.8%)と増加いたしましたので、営業損失は304百万円(前年同期営業損失335百万円)となりました。

[医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天由来アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当四半期は、健康食品およびキノコ関連製品の売上高がともに前年同期比で増加いたしましたので、外部顧客に対する売上高は503百万円(前年同期比117.0%)と増収となり、売上総利益も49百万円(前年同期は売上総利益△19百万円)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等の減少により138百万円(前年同期比99.1%)と減少いたしましたので、営業損失は88百万円(前年同期営業損失158百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態に関する分析)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は44,064百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加いたしました。この増加の主な内容は、現金及び預金の増加176百万円、有価証券の増加59百万円、たな卸資産の増加148百万円、有形および無形固定資産の増加421百万円、投資その他の資産の増加112百万円、受取手形及び売掛金の減少1,175百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ604百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、支払手形及び買掛金の減少611百万円等であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は39,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ636百万円増加いたしました。この増加の内容は、為替換算調整勘定の増加639百万円、少数株主持分の増加5百万円、四半期純利益の計上および前期末剰余金の処分による利益剰余金の減少7百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入等がありましたが、仕入債務の減少、定期預金の預入による支出、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出等により、前連結会計年度末残高に対して195百万円減少し5,608百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少641百万円、法人税等の支払額189百万円、たな卸資産の増加55百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上177百万円、売上債権の減少1,268百万円、減価償却費（その他の償却額含む）345百万円等により720百万円の収入となりました。前年同期に比べ118百万円の収入増加となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益の増加による収入の増加201百万円、仕入債務の減少による支出の増加132百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入11,078百万円がありましたが、定期預金の預入による支出11,456百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出615百万円等により988百万円の支出となりました。前年同期に比べ439百万円の支出減少となりましたが、これは定期預金の払戻による収入の増加9,504百万円、定期預金の預入による支出の増加8,538百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出の増加464百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額100百万円等により105百万円の支出となりました。前年同期に比べ136百万円の支出増加となりましたが、これはリース債務の返済による支出の減少4百万円、配当金の支払額の増加100百万円および少数株主からの払込みによる収入の減少40百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、売上高が計画を若干下回っておりますが、各利益項目（売上総利益・営業利益・経常利益・当期純利益）は計画を上回って推移しております。

しかしながら、為替変動等の外部環境をはじめとして不確定要素も多いことから、現時点においては平成24年5月9日に公表した連結業績予想を修正しないことといたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,880	18,056
受取手形及び売掛金	5,548	4,373
有価証券	2,527	2,587
商品及び製品	2,209	2,340
仕掛品	157	196
原材料及び貯蔵品	727	706
その他	835	1,117
貸倒引当金	△29	△23
流動資産合計	29,857	29,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,930	8,081
減価償却累計額	△4,336	△4,459
建物及び構築物 (純額)	3,594	3,622
機械装置及び運搬具	5,170	5,336
減価償却累計額	△3,912	△4,035
機械装置及び運搬具 (純額)	1,258	1,301
工具、器具及び備品	4,114	4,177
減価償却累計額	△3,011	△3,093
工具、器具及び備品 (純額)	1,103	1,083
土地	4,491	4,493
リース資産	111	113
減価償却累計額	△70	△71
リース資産 (純額)	41	41
建設仮勘定	53	377
有形固定資産合計	10,542	10,919
無形固定資産		
のれん	1,313	1,354
その他	836	840
無形固定資産合計	2,150	2,195
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,482	1,594
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	1,482	1,594
固定資産合計	14,175	14,709
資産合計	44,032	44,064

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,662	1,051
短期借入金	58	64
未払法人税等	121	147
引当金	174	304
その他	1,817	1,625
流動負債合計	3,834	3,193
固定負債		
長期借入金	335	332
退職給付引当金	1,127	1,130
その他	321	357
固定負債合計	1,784	1,820
負債合計	5,618	5,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,069	9,069
資本剰余金	26,996	26,996
利益剰余金	4,584	4,577
株主資本合計	40,651	40,643
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,288	△1,649
その他の包括利益累計額合計	△2,288	△1,649
少数株主持分	51	56
純資産合計	38,413	39,050
負債純資産合計	44,032	44,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	3,823	4,104
売上原価	1,683	1,569
売上総利益	2,140	2,535
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	450	493
研究開発費	608	646
引当金繰入額	68	67
その他	1,060	1,153
販売費及び一般管理費合計	2,188	2,360
営業利益又は営業損失(△)	△48	175
営業外収益		
受取利息	23	28
不動産賃貸料	5	8
その他	2	7
営業外収益合計	31	44
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	4	34
不動産賃貸費用	0	4
その他	0	0
営業外費用合計	7	41
経常利益又は経常損失(△)	△23	178
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23	177
法人税、住民税及び事業税	112	224
法人税等調整額	△110	△154
法人税等合計	2	70
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26	107
少数株主利益	0	2
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26	105

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△26	107
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	298	642
その他の包括利益合計	298	642
四半期包括利益	272	749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272	744
少数株主に係る四半期包括利益	0	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△23	177
減価償却費	263	263
その他の償却額	95	82
のれん償却額	31	31
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△6
その他の引当金の増減額(△は減少)	135	132
受取利息	△23	△28
支払利息	1	1
固定資産除売却損益(△は益)	△0	1
売上債権の増減額(△は増加)	1,269	1,268
たな卸資産の増減額(△は増加)	△33	△55
仕入債務の増減額(△は減少)	△508	△641
その他	△487	△374
小計	716	851
利息及び配当金の受取額	5	59
利息の支払額	△0	△1
法人税等の支払額	△120	△189
営業活動によるキャッシュ・フロー	601	720
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,918	△11,456
定期預金の払戻による収入	1,573	11,078
有価証券の取得による支出	△246	△238
有価証券の売却による収入	246	238
有形及び無形固定資産の取得による支出	△130	△503
その他償却資産の取得による支出	△20	△112
その他	67	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,427	△988
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	—	△100
少数株主からの払込みによる収入	40	—
リース債務の返済による支出	△10	△5
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	30	△105
現金及び現金同等物に係る換算差額	69	178
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△726	△195
現金及び現金同等物の期首残高	4,047	5,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,320	5,608

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	3,222	169	430	3,823	—	3,823
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,222	169	430	3,823	—	3,823
セグメント利益または損失 (△)	815	△335	△158	321	△369	△48

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△369百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△369百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。
2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	3,325	276	503	4,104	—	4,104
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,325	276	503	4,104	—	4,104
セグメント利益または損失 (△)	1,016	△304	△88	622	△447	175

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△447百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△447百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。
2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(7) その他の注記

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

研究開発費の総額	646百万円
このうち主なものは、次のとおりであります。	
従業員給料及び賞与	230
引当金繰入額	40

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成24年6月30日現在)

現金及び預金勘定	18,056百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△14,543
取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券)	2,094
現金及び現金同等物	5,608

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位: 百万円)

回次	第10期 第1四半期連結累計期間	第11期 第1四半期連結累計期間	第10期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	601	720	2,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,427	△988	△531
財務活動によるキャッシュ・フロー	30	△105	△4

② 地域別売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

(単位: 百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,118	716	479	189	283	36	3,823

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

(単位: 百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
2,157	757	622	238	285	44	4,104

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位: 百万円)

回次	第10期 第1四半期連結累計期間	第11期 第1四半期連結累計期間	第10期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
遺伝子工学研究	208	194	843
遺伝子医療	307	316	1,374
医食品バイオ	48	29	244
全社共通	44	105	196
合計	608	646	2,658

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成24年3月期 第1四半期実績	平成25年3月期 第1四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	2,378	2,632	254	110.7%
理化学機器	458	344	△114	75.1%
受託	304	263	△41	86.5%
その他ファイン	81	84	2	103.4%
遺伝子工学研究計	3,222	3,325	102	103.2%
遺伝子医療	169	276	106	162.6%
健康食品	103	138	35	133.7%
キノコ	326	364	38	111.7%
医食品バイオ計	430	503	73	117.0%
売上高計	3,823	4,104	281	107.4%
(営業損益)				
売上高	3,823	4,104	281	107.4%
売上原価	1,683	1,569	△113	93.3%
売上総利益	2,140	2,535	395	118.5%
販売費一般管理費	2,188	2,360	171	107.8%
運送費	100	119	18	118.7%
宣伝費	7	20	12	272.0%
促進費	201	218	16	108.4%
研究開発費	608	646	37	106.1%
商標使用料(宝HLD)	2	2	△0	95.9%
管理費、その他	1,249	1,334	85	106.8%
事業税(外形基準)	18	18	0	101.5%
営業利益	△48	175	223	—
(営業外損益)				
営業外収益	31	44	13	141.0%
営業外費用	7	41	33	550.5%
経常利益	△23	178	202	—
(特別損益)				
特別利益	1	0	△0	57.6%
特別損失	1	1	0	159.9%
税金等調整前当期純利益	△23	177	201	—
法人税等	2	70	68	3314.8%
少数株主損益調整前当期純利益	△26	107	133	—
少数株主利益	0	2	1	564.6%
当期純利益	△26	105	131	—
減価償却費(有形・無形)	263	263	0	100.0%
研究開発費	608	646	37	106.1%

セグメント別損益(営業利益)

	平成24年3月期 第1四半期実績	平成25年3月期 第1四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	815	1,016	200	124.6%
遺伝子医療	△335	△304	30	—
医食品バイオ	△158	△88	69	—
共通	△369	△447	△78	—
計	△48	175	223	—